

対モロッコ王国 事業展開計画

2021年 4月 現在

基本方針 (大目標)	質の高い成長の促進及び中東・アフリカ地域の安定化への貢献
---------------	------------------------------

重点分野 1 (中目標)	経済競争力の強化												
開発課題 1－1 (小目標) 農水産業	【現状と課題】 農水産業はモロッコ国内の就労人口の約4割を占めており、国内における雇用の重要な受け入れ先となっているもののGDPに占める割合は約13%(2018年)と就業人口の占める割合に比較して低いことから、同セクターの付加価値・生産性の向上を通じた成長が課題であり、農水産業の競争力強化を図る必要がある。また、高い失業率も課題となっているが、農水産業は雇用吸収力が高く、同分野への支援は失業率の改善にも資する。			【開発課題への対応方針】 モロッコ政府が注力する農水産業については、高付加価値化や品質・生産性向上を通じた競争力強化のための支援を行う。産業振興に資する投資環境整備を通じた雇用創出や産業多角化等を促進する。									
	協力プログラム名	協力プログラム概要	案件名	スキーム	実施期間						支援額 (億円)	SDGs	備考
					2020 年度 以前	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度			
	農水産業振興 プログラム	雇用吸収力の高い農水産業の競争力強化を通じた雇用創出や産業多角化等を促進する。	海洋・漁業調査船建設計画	有償							53.71	9,14	
			ブルーグロース型養殖開発プロジェクト	技プロ							3.00	2,14	
			貝類養殖技術研究センター建設計画	無償						12.00	2,9,14		
			節水灌漑システム普及	国別研修							2,13		
			水産業振興	個別専門家							2,14		
			養殖振興	個別専門家							2,14		
			エビデンスに基づく乾燥地生物資源シーズ開発による新産業育成研究	科学技術						4.10	2,13,15		
			高度冷蔵保存技術導入による水産品の高度付加価値化に向けた普及・実証事業	普及・実証・ビジネス化事業							9		
			女性の雇用創出のためのアルガンオイル生産・販売ビジネス(SDGsビジネス)調査	SDGs調査							2,8,15		
			食料安全保障のための農学ネットワーク(Agri-Net)	長期研修							2		
水産業に関する課題別研修			課題別研修							14			

開発課題 1－2 (小目標) 経済インフラ整備	【現状と課題】 モロッコはEU・米国及び地中海諸国等と自由貿易協定を締結しているが、この環境を活かし雇用創出や産業多角化につなげるための経済競争力強化が課題である。このため、経済競争力強化の前提となる基幹運輸・交通網整備、エネルギー施設整備といった基幹インフラ整備や産業人材育成の重要性が高い。			【開発課題への対応方針】 経済インフラの整備や我が国の技術・製品の導入や普及を通じたモロッコの経済競争力の強化に資する支援を行う。また、高い失業率の解消に資する持続可能な産業育成が行えるよう、産官学連携の枠組みも利用しつつ人材育成を行う。									
	協力プログラム名	協力プログラム概要	案件名	スキーム	実施期間						支援額 (億円)	SDGs	備考
	経済インフラ 整備プログラム	モロッコの経済競争力強化に資するインフラの整備や人材育成を促進する。	ケニトラ大西洋新港建設計画協力準備調査	協準								9, 14	
			投資・ビジネス環境改善	国別研修								8,9	
			アフリカの若者のための産業人材育成イニシアティブ(ABEイニシアチブ)	国別研修								4	
			地方自治体向けインフラ整備支援事業	有償							165.00	4	海外投融資
			新型コロナウイルス感染症対応支援プログラム・ローン	有償							200百万USD	3	ドル建て借款
経済産業分野のJICA海外協力隊			JOCV								4,9		
重点分野 2 (中目標)	包摂性及び持続性に配慮した社会開発の促進												
開発課題 2－1 (小目標) 地方開発 ・保健医療	【現状と課題】 モロッコにおいて、内陸部等の一部地域は、他地域からの隔絶性、人口の拡散性、人的資源の不足、厳しい自然環境等、当該地域特有の開発阻害要因が存在しているために、人間開発及び社会開発の面で課題が残っている。モロッコでは貧困の70%は農村部に集中、人口1人当たりのGDPもカサブランカ＝セタット地域圏（4, 631ドル）とドラア＝タフィラルト地域圏（1, 644ドル）の間にはほぼ3倍の格差があるなど、大きな地域間格差が問題になっている。			【開発課題への対応方針】 社会・地域格差は正に資する地方開発や保健医療分野を含む社会インフラ整備等の支援を行っていくことにより、包摂的な成長及び社会の安定化に寄与する。									
	協力プログラム名	協力プログラム概要	案件名	スキーム	実施期間						支援額 (億円)	SDGs	備考
	地方開発 ・保健医療 プログラム	生活基盤の開発が遅れている地域等に対し、社会インフラ整備に資する支援を行い、同国の社会・地域間格差の是正に貢献する。	地方都市上水道整備計画	有償							154.87	6,9	
			経済社会開発計画	無償							2.30	4,8	職業訓練機材
			経済社会開発計画	無償							5.00	3	医療機材
			保健分野に関する課題別研修等	課題別研修他								3	
			医療関連感染予防・管理	国別研修								3	
			母子保健分野のJICA海外協力隊	JOCV								3,4	
			地方開発・保健医療分野の草の根・人間の安全保障無償資金協力	草の根無償								0.42	1,3,4,6,9

[illegible]

重点分野3 (中目標)	南南協力の促進												
開発課題3－1 (小目標) アフリカ支援	【現状と課題】 モロッコは従来からアフリカ諸国との関係強化を外交上重視しており、南南協力の実施に注力している。日本はこれまでモロッコに対する支援のうちその成果が顕著である分野を中心として、第三国研修など三角協力を実施しこれに貢献している。今後一層需要が増えると考えられる南南協力への支援をサブサハラ・アフリカ諸国の研修ニーズをふまえて充実させていくことが求められている。				【開発課題への対応方針】 モロッコ政府自らが推進している南南協力の促進を、我が国によるこれまでの協力実績をふまえた三角協力の実施を通じて支援することで、モロッコ側実施機関の能力を一層強化するとともに、アフリカ諸国を中心とする国々の経済社会開発に貢献する。								
	協力プログラム名	協力プログラム概要	案件名	スキーム	実施期間						支援額 (億円)	SDGs	備考
	アフリカ支援 プログラム	モロッコに対するこれまでの協力成果を活用しつつ、対象国（アフリカ諸国）のニーズにより的確に答えるために、より戦略的な三角協力案件を形成・実施する。	アフリカ交通人材育成プロジェクト	技プロ	2020 年度 以前	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	5.97	9,11	

【凡例】 「協準」（＝全ての協力準備調査）、「詳細設計」（＝詳細設計）、「基礎情報調査」（＝基礎情報収集・確認調査）、「技プロ」（＝技術協力プロジェクト）、「開発計画」（＝開発計画調査型技術協力）、「個別専門家」、「個別機材」、「国別研修」、「課題別研修他」（＝課題別研修及び青年研修）、「JOCV」（＝JICA海外協力隊）、「第三国専門家」、「第三国研修」、「現地国内研修」、「科学技術」（＝科学技術協力（技プロ型及び個別専門家型））、「草の根技協」（＝草の根技術協力）、「○○省技協」（＝外務省・JICA以外の省庁及び独立行政法人等が実施している技術協力）、「民間提案型技協」（＝開発途上国の社会・経済開発のための民間技術普及促進事業）、「SDGs調査」（＝途上国の課題解決型ビジネス（SDGsビジネス）調査）、「無償」（＝以下に特記するサブ・スキームを除く全ての無償資金協力）、「食糧援助」（＝食糧援助）、「一般文化」（＝一般文化無償資金協力）、「草の根文化」（＝草の根文化無償資金協力）、「緊急無償」（＝緊急無償資金協力）、「日本NGO」（＝日本NGO連携無償資金協力）、「草の根無償」（＝草の根・人間の安全保障無償資金協力）、「有償」（＝円借款、海外投融資）、「マルチ」（＝国際機関等を通じた多国間協カスキーム）、「基礎調査」（＝中小企業・SDGsビジネス支援事業「基礎調査」）、「案件化調査」（＝中小企業・SDGsビジネス支援事業「案件化調査」）、「普及・実証・ビジネス化事業」（＝中小企業・SDGsビジネス支援事業「普及・実証・ビジネス化事業」、実線「——」（＝実施期間）、破線「- - -」（＝実施予定期間） ※この凡例にない略語を使用する場合は凡例に当概略語を記載したうえで使用する。

【SDGsゴールの説明】1「貧困」、2「飢餓」、3「保健」、4「教育」、5「ジェンダー」、6「水・衛生」、7「エネルギー」、8「経済成長と雇用」、9「インフラ、産業化、イノベーション」、10「不平等」、11「持続可能な都市」、12「持続可能な消費と生産」、13「気候変動」14「海洋資源」、15「陸上資源」、16「平和」、17「実施手段」

【SDGsの詳細】https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/pdf/SDGs_pamphlet.pdf